

## 休日の中学校部活動の

## 地域移行にむけた取組を進めていきます



### 【中学校部活動の「地域移行」とは…?】

中学校の部活動を、学校の教育活動から、地域のスポーツ・文化団体等が行う活動に移行していくことで、「地域の子どもたちを地域で育てていこう」という意識の下、子どもたちの多様なニーズに対応した活動の機会を確保するとともに、将来にわたり活動を継続して取り組むことができる環境の整備を進めるものです。国は、令和5年度からの3年間で「休日の部活動の地域移行にむけた改革推進期間」としています。

市では、令和8年度からの休日の部活動について、体制が整った種目から順次「地域移行」を進める予定です。

### 【なぜ、部活動を地域移行するの…?】



学校部活動の  
維持が困難



#### ○少子化・ニーズの多様化への対応

生徒数の減少により、1つの学校では、部活動の維持ができない場合や、生徒がやりたい部活動を選べなくなってきています。

#### ○教師の負担軽減

今までの部活動は、教員の休日も含めた長時間勤務の上に成り立っており、大きな業務負担となっています。

**「地域」で子どもたちのチャレンジしたい活動を支えよう!**

～将来にわたり、子どもたちがスポーツや文化芸術活動に継続して親しめる機会を確保する～

## 【部活動を地域移行するとどうなるの・・・？】



### メリット

- 子どもたちが「チャレンジしたい！」と思う活動の場が広がります。
- より専門的な指導を受けることが可能となります。
- 教員の長時間勤務を緩和することで、学校教育の質の向上につながります。
- 地域のスポーツ・文化活動の活性化が期待できます。

しかし・・・「課題」もあります。

- 指導者や活動場所の確保
- 平日の学校部活動と休日の活動の連携
- 大会への参加や大会の運営
- 活動場所への移動方法や活動費用の保護者負担
- 活動中のけがやトラブルの対応 など



課題について協議をしていきます

## 【市の状況にあった「部活動の地域移行」を

## 実現するために・・・】

令和5年度よりスポーツ団体や文化団体の代表者、教員や保護者の代表者等によって構成される稲沢市部活動地域移行検討委員会を立ち上げました。定期的に委員会を開き、子どもたちが継続して活動できる「地域移行」を検討していきます。

今後、子どもたちや保護者の皆様のお考えを集約するために、以下のようにアンケートの実施を予定しています。ご協力をお願いいたします。

- 実施予定 11月中旬
- 実施対象 小5から中2の児童生徒とその保護者、教員
- 結果報告 2月中旬（たよりN o 2にて）

【お問い合わせ先】 稲沢市教育委員会 学校教育課 0587-32-1111（内線458）